

東奥日報 朝刊(2010年5月23日 4面)掲載

この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです。

サンライズ・エー・イーが開発した緊急通報システムの画面



単身者向けソフト開発

携帯で居場所をワンタッチ通報

サンライズ・エー・イー(八戸) 来月にも発売

情報通信システムやソフトウェア設計・開発のサンライズ・エー・イー(八戸市)は、多機能携帯電話(スマートフォン)を使った単身生活者向け緊急通報システム「Family Safety」(ファミリー・セーフティ)を開発した。米検索大手グーグルの基本ソフト「アンドロイド」を搭載した携帯電話が対象のアプリケーションソフトで、現在、製品化に向けたテストを進めている。6、7月にもアンドロイドマーケットに登録し、ダウンロードの形で発売する予定。胸が苦しい、痛いなど体の異常を感じた時にワンタッチ操作で通報する「手動緊急通報」の機能と、毎日、設定した時刻に一定操作を行わなかった場合に通報する「ヘルスチェック

ク通報」の二つの機能を搭載した。あらかじめ設定した家族や知人の携帯電話に、通報者の電話番号や居場所を示した地図を表示。増え続ける単身者の安心・安全な生活を支援する。21あおもり産業総合支援センターの「あおもり元気企業チャレン



サンライズ・エー・イーの池澤社長(中)と、緊急通報システムの開発に携わった同社の技術者

ジ女性事業」の助成金を活用して開発した。同社は2007年7月に設立、初の自社製品となる。池澤昭博社長(62)は、「従来は、発注元である首都圏の会社の業況に左右される面があった。自社製品の開発により、経営安定化を図る狙いもある」と説明。「世界中の企業が次世代の新たなネットワーク構築に向け動いている中、本県発のAndroid向けソフトとして、アピールしていきたい」と話している。問い合わせは同社(電話0178-701081)へ。

紙面から

- 青森市工事談合の業者が自民支部に献金 23
- 中間貯蔵施設説明会開く 2
- 多機能携帯使い緊急通報 4
- 春の宵：菜の花満喫 18
- 彩り鮮やか「白岩まつり」 19
- テント設営サーカス準備 21
- 天王神社のツツジ見ごろ 23

- 総合 2 / 総合・社説 3
- 経済 4 / 国際 5
- 読書 6 7
- スポーツ 11 12 13 14 15
- テレビ・ラジオ 17
- 地域版 18 19
- 切符情報・当番医 20
- 社会 20 21 22 23